



小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【様式集】

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 和田、辻岡、徳永、有村、久米村(し)、久米村(秋)、
朴木(太)、朴木(純)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	2人	0人	8人

前回の改善計画
◇出来るだけ担当者会議に担当職員も出席し、計画作成担当者と一緒にサービス評価や情報収集やインフォーマルサービスへの働きかけ等を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
◇担当職員の担当者会議への参加は、管理者と計画作成担当者が二人体制になり、二人で出席する為担当職員の出席は出来ていない。
◇ご家族にも協力を頂きながら、その人らしさアセスメントシートに情報収集行い、カンファレンス等で情報を伝え、計画作成担当者及び担当職員やその他スタッフが記入し、ご本人やご家族の思いや生活歴などの情報共有を行い、サービスに活かした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2人	6人	0人	0人	8人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1人	7人	0人	0人	8人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2人	6人	0人	0人	8人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1人	6人	1人	0人	8人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①昨年と同様に職員会議やカンファレンス、職員連絡帳などで情報共有できている。
②本人、家族の必要とする支援を随時行えている。
③昨年同様に本人、ご家族への声かけ、気配り、気遣い出来ている。
③本人や家族に接する際、生活歴や嗜好などをケア記録に記入し、他スタッフと情報共有している。
③出来る限り、利用前には同行訪問しサービス開始前から関係作りに努めている。
④利用時、訪問や送迎時等に困っている事などないか気軽に話して頂けるような声かけをしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
◇相談がありすぐに契約利用開始になる事など初期の情報が少ないときがあり、対応に戸惑う職員がいる。
◇キーパーソンの家族と担当職員が直接話しを聞く事が難しい場合がある
◇ご利用者によっては知りたい情報が得がたい場合がある。
◇本人と家族との思いや必要としていることが食い違う時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
◇担当職員の関わり方で、プラン作成の段階で内容を計画作成担当者と検討行えるようにする。
◇担当職員が積極的に情報収集できるようにアセスメントの重要性をわかるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (18 : 15～19 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 和田、辻岡、徳永、有村、久米村(し)、久米村(秋)、
朴木(太)、朴木(純)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	3人	0人	8人

前回の改善計画

- ①部内研修や部外研修で「～したい」の実現がなぜ大切なのかを学習する。
- ②「～したい」の実現にむけて担当者も担当者会議に出来るだけ出席する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ◇積極的に部内外の研修で学習の機会をつくった。
- ◇すぐに実践し対応できたケースとしたい事が分からないままや分かっても実践できてないケースがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0人	3人	5人	0人	8人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0人	5人	3人	0人	8人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0人	3人	5人	0人	8人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0人	3人	5人	0人	8人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ◇カンファレンスやミーティング等で本人の目標について話し合い、出来る限り目標に近づけるように心がけている。
- ◇日々の関わりの中で「～したい」を把握し、ミーティング等でそれを発言し次の対応に活かしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ◇業務に流され過ぎてしまう時もある。
- ◇ご本人の気持ちが変わった時がある。
- ◇本人が言葉で表現出来なかったり、意思疎通が摂れず介護する側が迷う事がある。
- ◇「～したい」の実現に向けて、ご家族や協力者を巻き込むことが出来てない点がある。
- ◇担当者会議への参加ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ◇日々の関わりの中で「～したい」のニーズの引き出しに務める。
- ◇本人の残存能力の把握につとめ、「～したい」の実現につなげる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (18 : 15～19 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 和田、辻岡、徳永、有村、久米村(し)、久米村(秋)、
朴木(太)、朴木(純)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	1人	6人	0人	8人

前回の改善計画

◇日々のかかわりの中で以前の暮らし方を把握した際は、その人らしさアセスメントシートに記入し、全員で情報共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

◇その人らしさアセスメントシートを活用し、情報共有を図った。
◇日々のかかわりの中で以前の暮らし方の聴き取りが来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	1人	0人	7人	8人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	8人	0人	0人	0人	8人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0人	7人	1人	0人	8人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0人	8人	0人	0人	8人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	8人	0人	0人	0人	8人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

◇昨年同様特に本人の変化には気をつけて即時的な対応も来ている。
◇会話の中で気づいた事は他のスタッフにも報告し職員会議やミーティング等で共有している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

◇自宅での以前の暮らし方を10個以上把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

◇日々のかかわりの中で新しい情報を得られるように、本人が話やすい言葉がけを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (18 : 15～19 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 和田、辻岡、徳永、有村、久米村(し)、久米村(秋)、
朴木(太)、朴木(純)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	6 人	0 人	8 人

前回の改善計画
◇担当職員も民生委員や地域の方などに関わる機会をもつ。

前回の改善計画に対する取組み結果
◇地域行事への参加は行えたが、民生委員さんとのかかわりをもつことは出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0 人	1 人	0 人	7 人	8 人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0 人	1 人	7 人	0 人	8 人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0 人	0 人	8 人	0 人	8 人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0 人	0 人	3 人	5 人	8 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
◇地域行事などへ積極的に参加している。
◇自宅での様子を送迎時などに家族からきいている。
◇台風等で宿泊利用の際は民生委員や自治会長への連絡している。
◇一部の地域の民生委員と連絡を取りあえる関係作りが出来ている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
◇管理者、計画作成担当者以外のスタッフが民生委員や地域の方などに関わる機会が少なく、把握が出来ていない。
◇圏域以外の職員が多くおり、地域性の把握が出来にくい。
◇一部の地区の民生委員さんとは情報交換できているが、多くの民生委員さんとの交流ははかれていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
◇利用者の担当地区の民生委員さんとかかわる機会をもつ。
◇運営推進会議等に職員も参加することで、関わる機会を持つ。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (18 : 15～19 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 和田、辻岡、徳永、有村、久米村(し)、久米村(秋)、
朴木(太)、朴木(純)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	3人	4人	8人

前回の改善計画
◇担当職員が地域資源を把握し、それを担当者会議やミーティングなどで情報共有や支援にむけた働きかけをする。

前回の改善計画に対する取組み結果
◇ご本人の変化に合わせて、ミーティング等で話し合いながら柔軟な支援を行った。
◇地域資源の把握や活用は不十分だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0人	0人	8人	0人	8人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8人	0人	0人	0人	8人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0人	8人	0人	0人	8人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0人	8人	0人	0人	8人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
◇毎日の申し送り、職員連絡ノート、ミーティング等で本人の「変化」の共有ができています。
◇本人や家族のその時の困りごとに対して、柔軟かつ即時的な対応や支援ができています。
◇本人の状態やその時の気分に合わせて、通いや訪問、泊りを柔軟かつ適切に提供している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
◇ご近所の方の把握が出来ていない。
◇家族の意見が優先され、本人の意思が尊重されない時もある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
◇地域資源の把握に努め、職員会議やミーティングなどで情報共有し、柔軟な支援を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (18 : 15～19 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 和田、辻岡、徳永、有村、久米村(し)、久米村(秋)、
朴木(太)、朴木(純)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	0 人	0 人	8 人	8 人

前回の改善計画	◇担当スタッフもその他のサービス機関との会議に参加できる体制を整える。
前回の改善計画に対する取組み結果	◇担当職員が担当者会議などに参加できる体制づくりに取り組めなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0 人	0 人	0 人	8 人	8 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0 人	0 人	0 人	8 人	8 人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0 人	0 人	0 人	8 人	8 人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0 人	0 人	0 人	8 人	8 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ◇自治会に加入し班長会や地域の行事に参加している。 ◇定期的に幼稚園との交流や日常的に地域の方が差し入れや野菜を売りに来てくださる。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ◇管理者、計画作成担当者以外のスタッフがその他のサービス機関との会議に参加できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ◇勤務態勢の調整を行い、担当スタッフも他のサービス機関との会議に参加できるよう体制を整える。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (18 : 15～19 : 00)

7. 運営

メンバー 和田、辻岡、徳永、有村、久米村(し)、久米村(秋)、
朴木(太)、朴木(純)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	0 人	8 人	0 人	8 人

前回の改善計画	◇自治会の集まり等に職員が出席する機会を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	◇スタッフは地域行事には参加できているが、自治会の集まりには参加できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	8 人	0 人	0 人	0 人	8 人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0 人	8 人	0 人	0 人	8 人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0 人	8 人	0 人	0 人	8 人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0 人	0 人	0 人	8 人	8 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
◇利用者や家族からの意見や苦情の他、自分で気づいたこと等を会議で発言し、運営に反映している。 ◇地域のひろばや買い物や散髪などの支援を通じて、地域と関わっている。 ◇地域の方が事業所やご利用者宅の草払いなどをしてくれる関係ができた。 ◇職員は職員会議などでは積極的に意見を出している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
◇一部の職員しか地域とかかわりを持つ機会がなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
◇全職員を交代で事業所のある地区の役員・班長会に参加する機会をつくり、地域との相互理解を図る ◇地域のひろばのかかわりをもつ機会をつくり、地域との関係作りの巾を広げる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (18 : 15～19 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 和田、辻岡、徳永、有村、久米村(し)、久米村(秋)、
朴木(太)、朴木(純)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	6 人	0 人	8 人

前回の改善計画	◇資格やスキルに応じた役割や研修へ参加しやすい職場環境づくりを勧めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	◇研修の年間計画を作成し、部内研修及び部外研修を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	0 人	8 人	0 人	0 人	8 人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1 人	0 人	0 人	7 人	8 人
③	地域連絡会に参加していますか	0 人	1 人	0 人	7 人	8 人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	8 人	0 人	0 人	0 人	8 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ◇昨年同様定期的に部内や合同研修を実施し参加できている。 ◇痰の吸引研修を修了しました。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ◇ケアマネージャーの資格取得が進んでいない。 ◇積極的に資格取得やスキルアップへの意欲にばらつきがあった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ◇研修案内を積極的に行い、研修参加の意欲向上に繋げていく。 ◇スキルのある職員が他の職員を指導することで、職員全体の質の向上に繋げていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (18 : 15～19 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 和田、辻岡、徳永、有村、久米村(し)、久米村(秋)、
朴木(太)、朴木(純)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	0人	0人	0人	0人

前回の改善計画

◇身体拘束や虐待についての部内研修は今後も継続して行い、なぜいけないのか、どのような行為が該当するのか等、具体的に学習する。
◇スピーチロックに関しては尊厳の保持や認知症についての学習を行い、日頃の言葉遣いを含め振り返り、よりよい言葉かけを考えて取り組んでいく。

前回の改善計画に対する取組み結果

◇部内外の研修で身体拘束がなぜいけないのか、どのような行為が該当するのか等、具体的に学習した。
◇昨年に引き続き、スピーチロックに関しては尊厳の保持や認知症についての学習を行い、日頃の言葉遣いを含め振り返り、よりよい言葉かけを考えて取り組んだ。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8人	0人	0人	0人	8人
②	虐待は行われていない	8人	0人	0人	0人	8人
③	プライバシーが守られている	8人	0人	0人	0人	8人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8人	0人	0人	0人	8人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8人	0人	0人	0人	8人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

◇開設から身体拘束・虐待はしていない。
◇毎年、身体拘束や虐待、尊厳の保持などについて部内研修を行っている。
◇個人情報の書かれた台帳は鍵付の棚で管理している。
◇おあしす便りに使用する写真や個人情報の取り扱いについては、契約時に説明・同意を得ている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

◇ケアに必要なご利用者の話をする時、声が大きすぎる時がある。
◇見守りや生活の音が聞こえる為に宿泊室の戸を開けている。
◇スピーチロック(例～しては駄目ですよ)で、おもわず行動を制限してしまう時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

◇身体拘束や虐待について部内研修継続していく。

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週 32 時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	3		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	3		
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？	3		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3		

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 ◇ 接遇や認知症についての学習を継続的に行い、人がつくる環境（雰囲気）にも着目し居心地のいい空間を作る。 ◇ 地域の方も入りやすく、気兼ねなく過ごせる空間を作る。	3		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3		
2	事業所は、居心地がよい空間になっていますか？	3		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3		

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】 ◇自治会の理解と協力をもらいながら、回覧チラシなどで事業所の 特徴や行事などを案内できないかお願いします。			3
1	職員はあいさつできていますか？	3		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	2		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所にな っていますか？	2		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】 ◇ご利用者と地域との関係性やニーズに沿って、地域の行事や近所 の商店や美容室などへ出向く機会を支援していく。		1	2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2		1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	3		

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】 ◇管理者以外の職員も運営推進会議に出席する機会を作る。	3		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	3		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3		
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	3		

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】 ◇事業所の防災訓練に運営推進会議の委員や消防団、地域の方などの参加をいただく。	3		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3		
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3		
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3		
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	3		

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	3		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	3		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	1		2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	1		2

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見
利用前に同行訪問するなど利用者の把握に努めている。
会議資料における取り組み姿勢は、真剣で進捗状況も良好である。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見
事業所内部における各改善計画は全員に伝わっているようだ。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見
地域の各種機関等への参加がほぼ全員出来ていないのは、現勤務態勢ではスタッフの絶対数
不足により、計画に無理があるのでは

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

自己評価は職員の考え方や職種によって評価は変わってくるのでしょうか
同業他者の評価を知る事も改善の一環になると思う。

【改善計画】※後日記入

◇改善計画の取り組みに対して委員の方たちからも助言を頂きながら達成状況を随時、運営
推進会議で報告をする。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1		2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	3		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	2		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ◇改善計画に取り組めていない所がある様子。又引き続き改善に向けて下さい。
- ◇施設の居心地はよく、過ごしやすそうである。
- ◇正面に隣接する自動販売機の証明が非常に明るくなり、夜間も入りやすくなった。

【前回の改善計画】

- ◇接遇や認知症についての学習を継続的に行い、人がつくる環境（雰囲気）にも着目し居心地のいい空間を作る。
- ◇地域の方も入りやすく、気兼ねなく過ごせる空間を作る。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ◇独居高齢の事業所利用者からは職員の対応の不備や環境等の苦情については今のところ漏れ聞こえてこない。

【今回の改善計画】※後日記入

- ◇接遇や認知症についての学習を継続的に行い、人がつくる環境（雰囲気）にも着目し居心地のいい空間を作る。
- ◇地域の方も入りやすく、気兼ねなく過ごせる空間を作る。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			3
1	職員はあいさつできていますか？	3		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	2		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

◇ボジョール等地域の方が多く利用され声かけもある。

【前回の改善計画】

◇自治会の理解と協力をもらいながら、回覧チラシなどで事業所の特徴や行事などを案内できないかお願いします。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ◇地域の催しなどに顔を見せる事でかかわりが出来ていけばいいと思います。
- ◇多機能の特徴(通い・泊り・訪問・配食等)をいずれ高齢者になる熟年層にも認知してもらう必要がある。
- ◇各公民館(東・西・下牧之原)の役員における定期的な(2年に1回の改選)施設見学を要請する。

【改善計画】※後日記入

◇3地区の自治会の理解を深める為、各公民館長に施設見学と、運営推進委員会への参加をお願いします。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2		1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

地域の行事やイベントに利用者・スタッフ共に一緒に参加するのが望ましい。

【前回の改善計画】

◇ご利用者と地域との関係性やニーズに沿って、地域の行事や近所の商店や美容室などへ出向く機会を支援していく。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ◇定期的に交流が来ておりますが、スタッフ全員が参加出来る体制づくりをめざしていけばいいと思う。
- ◇何はともあれ地域に根ざした福祉施設であることを周知してもらう努力が必要。
- ◇まちかど介護相談所をもっと活用すべき

【改善計画】※後日記入

- ◇ご利用者と地域との関係性やニーズに沿って、地域の行事や近所の商店や美容室などへ出向く機会を支援していく。
- ◇地域行事への参加は、職員が交代で参加出来るように体制づくりを行。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	3		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3		
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	3		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ◇いろいろな改善策を提示し取り組まれています。
- ◇一般の職員も会議に出席されるようになって、多くの意見が聞けるようになった。
- ◇スタッフの参加の回数がすくないようでした。次回より交代で出席するよう勤務を決める。

【前回の改善計画】

- ◇管理者以外の職員も運営推進会議に出席する機会を作る。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ◇公民館からの出席が久しく途絶えているので、4月からの新役員に再度の出席を促してほしい。

【改善計画】※後日記入

- ◇3地区の自治会の会長さんへの運営推進会議の参加をお願いする。
- ◇管理者以外の職員の会議への参加が、継続できるようにする。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2		1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3		
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3		
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

◇防災訓練に初めて参加させていただいた。

◇前回の訓練時に指摘した箇所が伝わっておらず、以前のままだった。

【前回の改善計画】

◇事業所の防災訓練に運営推進会議の委員や消防団、地域の方なども参加いただけるよう案内する。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

◇

【改善計画】※後日記入

◇事業所の防災の避難経路の導線の見直しを行い、家具の配置等換えより安全な防災に努める。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 メディコープ	代表者	中道 浩二	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かな環境の中で、敷地内に畑があり、畑作業や日々の家事活動などを一緒に行いながら、喜びを共に分かち合い、力を合わせて「もう一つのわが家」として生活する関係を大切にしていきます。 ・これまでの地域との関係を継続するために積極的に夏祭りや運動会などの地域行事に参加し、また地元の商店での買い物や散歩、墓参りなどを行っています。また、地域の方が野菜を売りに来てくれたり、定期的に幼稚園との交流があるなど、日常的に気軽に来ていただける関係が続いています。 ・住民自主活動の高原ボツェルに参加協力行い、ボランティアに来てくださるなどの関係が来ています。
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす福山	管理者	和田 るり子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	◇改善計画の取組みに対して委員の方たちからも助言を頂きながら達成状況を随時、運営推進会議で報告をする。	◇運営推進会議で改善計画の達成状況を随時報告した。項目によっては取組が不十分なものもあった。	◇利用前に同行訪問するなど利用者の把握に努めている。 ◇事業所内部における各改善計画は全員に伝わっているようだ。 ◇同業者の評価を知る事も改善の一環になると思う。	◇改善計画の取組みに対して委員の方たちからも助言を頂きながら達成状況を随時、運営推進会議で報告をする。 ◇他事業所の事故評価を伺い、評価の見方を違う方向から確認行い報告をする。
B. 事業所のしつらえ・環境	◇接遇や認知症についての学習を継続的に行い、人が作る環境(雰囲気)にも着目し居心地のいい空間を作る。 ◇地域の方も入りやすく、気兼ねなく過ごせる空間を作る。	◇正面は入り口横に自動販売機を設置し、地域防犯に繋げた。 ◇部内外の研修で接遇や言葉遣い、認知症について学習を行った。今後も継続する必要がある。	◇施設の居心地はよく、過ごしやすそうである。 ◇正面に隣接する自動販売機の証明が非常に明るくなり、夜間も入りやすくなった。 ◇独居高齢の事業所利用者からは職員の対応の不備や環境等の苦情については今のところ漏れ聞こえてこない。	◇接遇や認知症についての学習を継続的に行い、人がつくる環境(雰囲気)にも着目し居心地のいい空間を作る。 ◇地域の方も入りやすく、気兼ねなく過ごせる空間を作る。
C. 事業所と地域のかかわり	◇自治会の理解と協力をもらいながら、ホームの機関紙や行事の案内などを回覧板などに差し込めないかお願いします。	◇ホームの機関紙やチラシの案内をお願いしなかったが、地域のひろばを通して地域の方とかがわりが持てた。	◇ボツェル等地域の方が多く利用され声かけもある。 ◇地域の催しなどに顔をみせる事がかがわりが出来ていけばいいと思います。 ◇各公民館(東・西・下牧之原)の役員における定期的な(2年に1	◇3地区の自治会の理解を深める為、各公民館長に施設見学と、運営推進会議への参加のお願いをする。 ◇地域の行事の参加を職員が交代で年間を通して、一度は参加出来るようにする。

			<p>回改選)施設見学を要請する。</p> <p>◇多機能の特徴(通い・泊り・訪問・配食等)をいずれ高齢者になる熟年層にも周知してもらう必要がある。</p>	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<p>◇ご利用者様と地域との関係性やニーズに沿って、地域の行事や近所の商店や美容室などへ出向く機会を支援していく。</p>	<p>◇ご利用者がこれまで培ってきた地域との関係を継続できるように、日頃から近所の商店や美容室、葬儀などニーズに応じた取組ができた。</p> <p>◇地域行事への参加は一部の職員しか出来なかった。</p>	<p>◇地域の行事やイベントに利用者・スタッフ共に一緒に参加するのが望ましい。</p> <p>◇定期的に交流が出来ておりますが、スタッフ全員が参加できる体制づくりをめざして行けばいいと思う。</p> <p>◇何はともあれ地域に根ざした福祉施設である事を周知してもらう努力が必要。</p>	<p>◇ご利用者と地域との関係性やニーズに沿って、地域の行事や近所の商店や美容室などへ出向く機会を支援していく。</p> <p>◇地域の行事の参加を職員が交代で年間を通して、一度は参加出来るようにする。</p>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<p>◇管理者以外の職員も運営推進会議に参加する機会を作る。</p>	<p>◇運営推進会議への職員の参加できる体制づくりを行った。</p>	<p>◇一般の職員も会議に出席されるようになって、多くの意見が聞けるようになった。</p> <p>◇スタッフの参加の回数が少ないようでした。次回より交代で出席するよう勤務を決める。</p>	<p>◇管理者以外の職員も運営推進会議に出席する機会を継続できるようにする。</p> <p>◇3地区の自治会長へ運営推進会議への参加をお願いする。</p>
F. 事業所の防災・災害対策	<p>◇事業所の防災訓練に運営推進会議の委員や消防団、地域の方なども参加いただけるよう案内をだす。</p>	<p>◇消防訓練に運営推進委員の方々に参加していただいた。</p>	<p>◇防災訓練に初めて参加させていただいた。</p> <p>◇前回の訓練時に指摘した箇所が伝わっておらず、以前のままだった。</p>	<p>◇事業所の防災の避難経路の導線の見直しを行い、家具の配置等を換え、より安全対策に努める。</p>